

インフォーマルミーティング報告 第 6 回計算科学研究部会総会

大阪大学吹田キャンパスで開催された当学会第 35 回年会のインフォーマルミーティングとして、第 6 回計算科学研究部会総会を 2018 年 12 月 4 日 18:15 より開催した。総会開催時点で部会員数は 55 名であり、部会員以外も含めた出席者は 23 名であった。はじめに部会長（渡邊）より、事業報告として、研究部会メールの配信と Web サイトの運用について報告があり、その後、事業計画として、メール配信・web サイト運用継続ならびに計算科学教育推進の提案がなされ承認された。引き続き、プラズマ応用分野の動向（阪大・浜口）、レーザー光量子分野における HPC の動向（阪大・長友）、HPCI コンソーシアム活動報告（石黒）、核融合研におけるプラズマ・シミュレータの運用状況（核融合研・宇佐見）、QST 六ヶ所研究所における JFRS-1 計算機の導入と運用状況（QST・宮戸）、ポスト京計算機について（JAEA・井戸村（渡邊代読））、について報告があった。最後に全体討論を行った。主な発表資料は研究部会の web ページに掲載されている。（文責: 渡邊）